

物理学委員会分科会の設置について

分科会等名：物性物理学・一般物理学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	物理学委員会
2	委員の構成	45名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	物性物理学・一般物理学は、物性、レーザー、プラズマ等の広い範囲を対象として、自然界に起こる現象の仕組みやその奥に潜む法則を探究する分野であるとともに、エネルギーや材料などの産業課題を通して社会との繋がり深い学術領域である。近年では量子技術、データ科学、生物物理学、経済物理学などにも大きな広がりを見せており、極めて広範な学術分野を横断した学術振興が求められている。 本分科会では、化学、生物、材料工学、数理科学など関連分野の研究者の参加も得つつ、大型プロジェクトから個人型研究までをも包含する研究や体制の在り方を分析し、中長期的な視野に立ち、政策立案・提言等に資する。また教育・人材育成や市民社会との対話を通じた継続的发展の方策についても検討し、科学と社会の発展に貢献することを目指す。
4	審議事項	1. 当該分野研究の意義と在り方 2. 政府行政機関との意思疎通や関連学協会との連携に係る審議に関すること
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	